

## 徳大病院ニュース 徳島大学病院の最新情報をお届けします

### 平成29年度各種教室のご案内

日程の詳細は徳大病院ホームページまたはお電話にてご確認ください。

#### 栄養教室

- 場所:栄養部集団指導室(西外来診療棟1階) ●対象:外来、入院患者さん
- スタッフ:管理栄養士、医師、歯科医師、薬剤師、看護師など ●担当:栄養部 ●問合せ:Tel.088-633-9202

#### 【糖尿病教室】

木曜／14時～15時30分  
糖尿病に関する正しい知識と食事・運動・服薬等の療養指導

#### 【生活習慣病教室】

火曜／11時～12時  
血糖値・血圧・血中コレステロール値が気になる方やダイエットを目指す方向け

#### 【減塩教室】

木曜／14時～15時  
(糖尿病教室のない日)  
減塩を実践するための工夫と減塩食品の紹介および試食

#### がんサロン

- 日時:第2・第4水曜／15時～16時 ●場所:レストランSora(西病棟11階)※レストランの奥にコーナーを設けています
- 対象:がん患者さん ●スタッフ:看護師、臨床心理士、医療ソーシャルワーカー、歯科衛生士など
- 担当:がん診療連携センター がん緩和・こころのケア部門 ●問合せ:Tel.088-633-7312

患者さんどうして体験をわかちあうことで、気晴らしや励みになることもあります。お話を聴かれるだけでも結構です。別のテーブルで1対1の心理相談もできます。

#### 特別企画

- 日時:第5木曜／15時～16時
- 【家族の日】平成29年5月31日 【女性のがん患者さんの日】平成29年8月30日
- 【男性のがん患者さんの日】平成29年11月29日

#### 市民公開講座のご案内

#### 徳大病院循環器内科フォーラム

【日時】平成29年4月23日(日) 13:00～16:00【場所】徳島大学蔵本キャンパス(大塚講堂)【参加費】無料【問合せ】循環器内科 医局 tel.088-633-7851

#### あなたの知らない脳神経外科

～脳神経外科医が診る 脳卒中・パーキンソン病・てんかん・頸椎症～

【日時】平成29年4月30日(日)13:00～14:30【場所】板野町中央公民館大会議室(板野町役場2階)【参加費】無料【問合せ】脳神経外科 医局 tel.088-633-7149

#### 高血圧市民公開講座

(日本高血圧協会四国支部)

【日時】平成29年5月21日(日)13:00～16:00【場所】徳島大学蔵本キャンパス(大塚講堂)【参加費】無料【問合せ】循環器内科 医局 tel.088-633-7851

## TOKUDAI BYOUIN NEWS

### 徳島大学病院フォーラム2017春を開催しました



↑ 治験の普及促進のために、駆けつけてくれた「すだちくん」と「ちけんくん」

2月11日(土・祝)、徳島大学蔵本キャンパス内の大塚講堂にて市民公開講座「徳島大学病院フォーラム2017春」を開催しました。本院では、毎年市民公開講座を開催し、大学病院が果たす地域医療への貢献の一環として、より良い医療のあり方を議論できる場を提供しています。18回目の開催となる今回のフォーラムでは、「てんかん」と「がん」と題した2部構成で実施しました。第1部では、「てんかんを知ろう」をテーマに、最新の治療法や本院でてんかんセンターの取り組みが紹介されました。第2部では日本人の死亡原因の第1位を占める「がん」をテーマに、大腸がん、胃がん、肺がん、子宮がんの最新治療、放射線治療、治験に焦点をあてて、本院の第一線で働く専門医による講演が行われ、約600人の参加者の方々は、講師の語る最新医療の話に熱心に耳を傾けておられました。また、今回特別に設置した、てんかんや治験ブースにはたくさんの方が集まり、質問や相談を行っていました。

### 新しく「経カテーテル大動脈弁置換術(TAVI)」が始まります

本年より大動脈弁狭窄症に対する経カテーテル的大動脈弁置換術が四国の大学病院で初めて認可され、実施可能となりました。これまで外科治療が適用できなかったハイリスク(通常手術の危険性が高い)患者さんに対する治療可能性が広がります。様々な疾病が併存する患者さんや超高齢者の患者さんに、一人一人の状態に応じた最適の医療をご提案し提供できるようになります。これまで上記のような理由で治療を躊躇していた方は、一度ご相談ください。

- 予約先:TAVI(タビ;経カテーテル的大動脈弁置換術)専門外来
- 外来日:毎日
- 初診医:山口(月曜)、黒部／藤本(火曜)、伊勢(水・木曜)、黒部(金曜)
- <http://TAVI.umin.jp/>

### 「成人心臓(低侵襲)手術専門外来」を開設します

4月より「成人心臓(低侵襲)手術専門外来」を心臓血管外科外来に設置しました。心臓手術は大きな手術で患者さんならびにご家族の精神的・肉体的負担が大きいのは事実ですが、特に冠動脈疾患(狭心症など)と心臓弁膜症、心臓腫瘍に対する低侵襲手術について、相談頂きやすいように専門外来としました。県内唯一の特定機能病院の総合力の強みを活かし、他科、他部署と連携して、より安全で低侵襲な医療を提案できるようにします。予約の上、お気軽にご相談ください。

- 予約先:成人心臓(低侵襲)手術専門外来
- 外来日:毎日
- 初診医:黒部裕嗣
- 問合せ:tel.088-633-7150

## 治験を実施しています



現在、開発中の医薬品の候補（治験薬）を用いた治験を、以下の病気を対象に実施しています。参加いただいた患者さんにおけるデータを集め、有効性や安全性を確認して医薬品としての「承認」を得ることが治験の目的ですが、参加いただいた患者さんにとって良い効果をもたらす場合もあります。まずは、よく情報を得ていただきたいと思いますので、**お気軽にお問い合わせください。**

- 慢性血栓塞栓性肺高血圧症
- 肺癌
- 全身性強皮症を伴う間質性肺炎
- 多発性骨髄腫
- 悪性リンパ腫
- 骨髄異形成症候群
- 脳卒中後下肢痙縮
- 脊髄小脳変性症
- 食道癌
- 腎癌
- 前立腺癌
- 尿路上皮癌
- 過活動膀胱
- 神経因性排尿筋過活動
- 術後疼痛
- 子宮頸癌
- 金属アレルギー

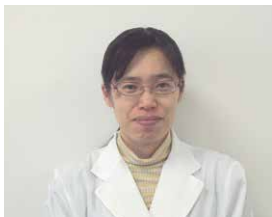
ご協力をお願いします。



問合せ： \_\_\_\_\_  
臨床試験管理センター  
tel.088-633-9294

ちけん君は  
日本医師会  
治験促進センターの  
キャラクターです。

## 病院のお仕事いろいろ



食事を通した患者さんの  
生活の質の向上を目指して

がん病態栄養専門管理栄養士  
栄養部

鈴木佳子（すずき・よしこ）さん  
栄養管理部門長

鈴木栄養管理部門長は、入職時より患者さんの栄養指導や、栄養サポートチームでの栄養管理に携わっています。がん患者さんは、病気や治療に伴う影響のほか、腎臓病や糖尿病などの持病や、複数の要因が重なって栄養状態が悪くなることが多く、専門の知識が必要と考え、がん病態栄養専門管理栄養士の資格を取得しました。

がん患者さんの化学療法の副作用として第一に食欲の低下があります。「食べられない」ということは、患者さんにとって大きな苦痛でもあるため、徳島大学病院では、「食べられた」という喜びに繋がるよう食事を工夫しています。

食欲不振時には、食事量を減らし、エネルギー補給のために栄養価の高い飲み物などを間食・補食としてとり入れ、嗜好の変化には、味付けの工夫や冷たいメニューをとりいれることで対応しています。その他の副作用として「砂を噛んでいるよう」や「舌がビリビリする」といった味覚異常も多くあります。症状は一人一人異なるため、食べられるものを聞きながら一緒に見つけていきます。栄養サポートを行った患者さんが、「食事がおいしかった」「食事が食べられるようになった」と聞くと安心し、同時にやりがいを感じるそうです。

今後の目標としては、「がん治療には、体力が必要で十分な栄養を摂ることが重要。病気の初期の段階から栄養の大切さを説明し、患者さんの生活の質の向上に携わっていきたい。」とお話いただきました。